

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【公開番号】特開2003-135668(P2003-135668A)

【公開日】平成15年5月13日(2003.5.13)

【出願番号】特願2001-340220(P2001-340220)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 5/04

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 R

【手続補正書】

【提出日】平成16年11月5日(2004.11.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技媒体の貯留数を記憶する貯留数記憶手段と、

前記貯留数が通常上限値に達するまで前記遊技媒体が投入又は獲得されるごとに前記貯留数を加算する制御手段と

を備える遊技機であって、

前記制御手段は、遊技者が前記遊技媒体を投入した場合には前記通常上限値を超えて前記貯留数を加算する

遊技機。

【請求項2】

前記制御手段は、遊技者が前記遊技媒体を投入した場合には前記通常上限値を超えて前記貯留数を加算すると共に前記通常上限値を前記加算後の貯留数に変更する、

請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

請求項2に記載の遊技機であって、

前記貯留数記憶手段の貯留数がゼロになってから遊技がなされない状態で所定時間が経過したあとに前記通常上限値を予め定められた初期値に設定する上限値初期化手段を備える遊技機。

【請求項4】

請求項2又は3に記載の遊技機であって、

変更した前記通常上限値を予め定められた初期値に遊技者が戻すための上限値リセット手段

を備える遊技機。

【請求項5】

前記制御手段は、遊技者が前記遊技媒体を投入した場合には前記通常上限値を超えて前記貯留数を加算するものの前記通常上限値は当初の値のまま維持する、

請求項1に記載の遊技機。

【請求項6】

前記通常上限値は、予め定められた最大上限値を超えない数値範囲内で定められており、前記制御手段は、遊技者が前記遊技媒体を投入した場合には前期最大上限値に達するまで前記貯留数を加算する、

請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

手段11. 手段1~10のいずれかの遊技機であって、変更した前記通常上限値を予め定められた初期値に遊技者が戻すための上限値リセット手段を備える遊技機。こうすれば、遊技者が間違って変更した通常上限値を初期化することができ、新たに通常上限値を遊技者の好みの値に変更しやすい。